

史料番号		表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
1		〔御見舞状〕		6	朔日	松平大隈守斉興	松平美濃守様人々御中	端裏「進上 肴一種」	切紙	1	
2		〔宛行状〕	天保6	閏7	5	斉漣	伊熊才右衛門	為扶助、那珂郡井尻村・鞍手郡金生村枝郷福丸村・表粕屋郡蒲田村・志摩郡青木村百石之地宛行之訖	折紙	1	
3		伊熊才右衛門様御新知分 志摩郡青木村百姓軒附帳	天保7	申11		青木村庄屋 文七	伊熊才右衛門	居家計2軒、馬家計2軒、計2家族11名、馬2疋	書冊	1	
4		伊熊才右衛門様御新知分 表粕屋郡蒲田村御知行百姓軒附帳	天保7	12		蒲田村庄屋 平吉	伊熊才右衛門	居家計4軒、稲家1軒、計4家族18人、馬3疋、牛1疋	書冊	1	
5		伊熊才右衛門様御新知分 表粕屋郡蒲田村田畠名寄帳	天保7	12		蒲田村庄屋 平吉	伊熊才右衛門	田畠数2町4畝25歩、高30石1斗7升3合4勺2才	書冊	1	
6		貴殿新知拝領高目録	天保6	閏7	5	白水要左衛門ほか5名	伊熊才右衛門	那珂郡井尻村・鞍手郡金生村枝郷福丸村・表糟屋郡蒲田村・志摩郡青木村	継紙	1	
7	A	伊熊才右衛門様御知行分 鞍手郡福丸村百姓軒附帳	天保7	申11		福丸村庄屋 俊次郎	伊熊才右衛門	居家計3軒、蔵1軒、稲屋馬屋3軒、物置1軒、3家族計19人、牛3疋	書冊	1	破損のため閲覧不可 複製史料なし
7	B	伊熊才右衛門様御知行分 鞍手郡福丸村田畠名寄帳	天保7	申11		福丸村庄屋 俊次郎	伊熊才右衛門	田畠数1町9反1畝、高30石	書冊	1	破損のため閲覧不可 複製史料なし
8		〔書状〕		10	18	四郎右衛門	勘吉		継紙	1	
9		東征日誌	明治元 戊辰	季夏		利貞			長帳	1	
10		〔黒田家藩主系図〕							継紙	1	
11		記		7		伊熊貞実		伊熊茂次郎履歴	書綴	1	
12		〔由緒書付〕	〔慶応元カ〕					伊熊卯兵衛由緒書付	切紙	1	
13		〔由緒書付〕	〔文政11カ〕					伊熊才右衛門由緒書付	切紙	1	
14		履歴書						伊熊茂次郎履歴書	書綴	1	
15		分限帳						福岡藩の分限帳	書冊	1	
16		〔申達書〕					伊熊確	吊料銀子3枚被下候(心得方宜質素儉約につき)	継紙	1	
17		〔書状〕		5	朔日	直躬	確(伊熊確)	東征につき近況報告	継紙	1	
18		〔書状〕		初秋	24				継紙	1	
19		〔劔免許状〕	慶応元	5	吉辰	槇長左衛門	鈴木卯兵衛	八卦無之巻	卷子本	1	
20		〔劔道免許状〕	慶応元	5	吉辰	槇長左衛門	鈴木卯兵衛	安陪立 劔道小大刀之巻	卷子本	1	
21		双水執流組討目録	文久元	辛酉 仲夏	吉辰	舌間謙五郎	鈴木卯兵衛		卷子本	1	中ほど切れ
22		〔劔道免許状断簡〕	慶応元	5	吉辰	槇長左衛門	鈴木卯兵衛		卷子本	1	
23		〔減俸通達書〕	明治41	3	13	九州帝国鉄道管理局長心得 植村俊平	雇 伊熊六郎	貸車1台脱線せしむるに付減俸	罫紙	1	
24		〔米藩宝蔵院流試合人書上〕		9	28				継紙	1	
25		万案文				(元貞カ)		諸種の文書案文書	書冊	1	
26		〔辞令〕	明治41	3	31	帝国鉄道庁	雇 伊熊六郎	日給32銭	罫紙	1	
27		〔劔道免許状〕	慶応元	5	吉辰	槇長左衛門	鈴木卯兵衛		卷子本	1	
28		〔劔道免許状〕	明治24	6	吉辰	槇直善	伊熊確		継紙	1	前欠
29		〔品々目録書〕	明治4辛未	11		伊熊帰樵口	伊熊確		継紙	1	
30		〔免許状〕						断簡、目得流式法伝	卷子本	1	
31		〔辞令〕	明治37	9	8	福岡郵便局	伊熊六郎	電話交換手見習を命ず	紙	1	
32		〔辞令〕	明治37	9	21	福岡郵便局	伊熊六郎	臨時信使を命ず	紙	1	
33		〔辞令〕	明治37	9	20	福岡郵便局	電話交換手見習 伊熊六郎	依頼交換手見習を免ず	紙	1	
34		〔辞令〕	明治37	10	1	福岡郵便局	臨時信使 伊熊六郎	信使を命ず、日給11銭	紙	1	
35		〔辞令〕	明治37	10	21	福岡郵便局	信使 伊熊六郎	勤勉加給として70銭給与す	紙	1	
36		〔辞令〕	明治37	11	20	福岡郵便局	信使 伊熊六郎	勤勉加給として90銭給与す	紙	1	

史料番号		表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
37		〔辞令〕	明治37	12	15	熊本郵便局	信使 伊熊六郎	福岡郵便局近火の際格別尽力に付、慰労金1円給与	紙	1	
38		〔辞令〕	明治37	12	20	福岡郵便局	信使 伊熊六郎	勤勉加給として50銭給与	紙	1	
39		〔辞令〕	明治38	1	20	福岡郵便局	信使 伊熊六郎	勤勉加給として80銭給与	紙	1	
40		〔辞令〕	明治38	2	20	福岡郵便局	信使 伊熊六郎	勤勉加給として1円給与	紙	1	
41		〔辞令〕	明治38	3	20	福岡郵便局	信使 伊熊六郎	勤勉加給として80銭給与	紙	1	
42		〔辞令〕	明治38	3	21	福岡郵便局	信使 伊熊六郎	自今日給金12銭	紙	1	
43		〔辞令〕	明治38	4	8	福岡郵便局	信使 伊熊六郎	依願信使を免ず	紙	1	
44		〔辞令〕	大正12	5	31	朝鮮總督府	朝鮮總督府看守 伊熊六郎	教習生を命ず	紙	1	
45		〔辞令〕	大正12	8	25	朝鮮總督府	朝鮮總督府看守 伊熊六郎	西大門刑務所在勤を命ず	紙	1	
46		〔辞令〕	大正12	8	25	朝鮮總督府	朝鮮總督府看守 伊熊六郎	月俸38円給与	紙	1	
47		証書	大正12	8	25	朝鮮總督府看守教習所 朝鮮總督府典獄 土居寛申	朝鮮總督府看守教習生 伊熊六郎	教習修了書	紙	1	
48		〔辞令〕	明治44	2	9	福博電気軌道株式会社運輸課	伊熊六郎	運転手に採用、日給35銭	紙	1	
49		〔辞令〕	大正元	9	1	両筑軌道株式会社	書記 伊熊六郎	田主丸出張詰を命ず	紙	1	
50		〔辞令〕	昭和3	8	4	明治運輸株式会社 久運株式会社社長 末永敏毅	伊熊六郎	慰労として30円給与	紙	1	
51		〔辞令〕	明治40	6	1	九州鉄道株式会社運輸課	駅夫 伊熊六郎	日給28銭	紙	1	
52		〔辞令〕	明治40	2	8	九州鉄道株式会社運輸課	伊熊六郎	駅夫を命ず、博多駅在勤	紙	1	
53		〔辞令〕	明治40	6	30	九州鉄道株式会社	駅夫 伊熊六郎	本会社解散に付、慰労として34円贈与す	紙	1	
54		〔辞令〕	明治40	8	3	門司運輸事務所	伊熊六郎	博多信号兼転轍手を命ず	紙	1	
55		〔辞令〕	明治40	12	15	帝国鉄道庁	雇 伊熊六郎	慰労として2円賞与	紙	1	
56		〔劔道免許状〕	慶応元	5	吉辰	榎長左衛門	鈴木卯兵衛		卷子本	1	閲覧不可 複製史料なし
57		勸農或問 上							書冊	1	
58		勸農或問 下							書冊	1	
59		養蠶事實抜書	明治6	8				佐貝義胤口授	書冊	1	
60		關邪小言 一	嘉永5			大橋順(訥庵)		欧化主義に対する批判の書	書冊	1	
61		關邪小言 卷二							書冊	1	
62		關邪小言 三							書冊	1	
63		關邪小言 四							書冊	1	
64		養生法	〔元治元年〕			松本良順著・山内豊城注		西洋医学との対比の中で、種々養生の必要を説く	書冊	1	
65		長命衛生論抜書							書冊	1	
66		松之落葉 一の巻	〔文政12〕			藤井高尚		種々言葉等の由緒・語源を説明	書冊	1	
67		松の落葉 二の巻						「神主」等の説明	書冊	1	
68		松の落葉 三の巻						「加茂の御社」等の説明	書冊	1	
69		松の落葉 四の巻						「絵馬」等の説明。総目録はNo.75	書冊	1	
70		花譜 下						4月16種の草木より始まり、12月木2種をそれぞれ説明	書冊	1	
71		鈴録 卷之九						陣法等を詳論	書冊	1	
72		常陸帯 卷之一・二	〔天保15年〕			〔藤田東湖〕		「中納言ノ君、世ヲ嗣セ玉フ事」等	書冊	1	
73		常陸帯 卷之三・四						「弘道館ヲ建玉フ事」等	書冊	1	
74		〔角力勝負附評判〕	天明8					評判記 東大関 蕃山熊沢二六八、西大関 白石新井筑後	書冊	1	
75		松之落葉 総目録 五						1の巻より4の巻までの合85ヶ条の総目録を記す	書冊	1	
76		観想海						哲学・宗教学ノート	書冊	1	
77		滑川談				塚田多門			書冊	1	
78		〔諸書抜〕						和歌・花火の製法他	書冊	1	
79		宗祇筑紫紀行							書冊	1	

史料番号		表題	年	月	日	作成者（差出人）	宛名	註記	形態	数量	備考
80		理斎随筆拔書							書冊	1	
81		群書字辨 秋							書冊	1	
82		花火伝書 全	弘化3丙午	秋8	25 写之			花火の製法を記す	書冊	1	
83		蝶夢和尚文集 一							書冊	1	
84		心画軌範	正徳2	孟春	穀旦	貝原篤信(編輯)		写	書冊	1	
85		〔女子入門最初〕	文政13庚寅	秋8				文例集	書冊	1	破損のため閲覧不可 複製史料なし
86		墨場心携拔書						四季文言2～4語	書冊	1	
87		試合名前		9	28 試合			南筑米藩宝蔵院流、磯野流門人試合名前書上	長帳	1	
88		立合名列		9	27 試合	井上弥左衛門		試合名前書上	長帳	1	
89		□名録				猪熊茂次郎		試合名前書上 未2月20日～4月3日試合猪熊茂次郎は筑州藩宝蔵院流高田平与丞門人	小横帳	1	
90		古郷物語						黒田家の由緒を物語風に記す(刊本あり)	書綴	1	表紙欠、前後欠
91		森岡大膳記拔書						栗山大膳に関する拔書 寛永18年10月森岡隠士誌外、「帰水録」あり	書冊	1	
92		続鵜鮓兵談一						武辺物語拔萃	書冊	1	
93		〔漢詩集〕						伊熊帰樵蔵	書冊	1	
94		〔清孫大雅座右銘外〕						座右名・箴集	書冊	1	
95		駿台雑話二						「武運の稽古」等をおさめる。書簡挟み込みあり(年月日)10月18日(作成者)五六郎(宛先)久内 (封筒)百三十銀行博多支店の封筒に表書は「辞令第参号」(封筒日付は)大正7年11月20日	書冊	1	
96		公武大体略記 全	長禄2	3	4				書冊	1	
97		蝶夢和尚文集二							書冊	1	
98		〔蝶夢和尚文集巻第五〕						「遠江の記」等	書冊	1	
99		〔農業全書之写〕							書冊	1	
100		〔農業全書之写〕							書冊	1	
101		心正筆法論						筆法の極意を記す	書冊	1	
102		欠番									
103		天下茶屋敵討真伝記 卷之三						「長船紀伊守主家を奪ふ事」等	書冊	1	
104		天下茶屋敵討真伝記 卷之拾八						林源次郎天下茶屋ニテ敵討之事	書冊	1	
105		銃術答問	万延2辛酉	正月 下旬 写之				「羽州山形之藩 塩谷先生存念書」あり	書冊	1	
106		〔文例集〕						漢文・消息文・割礼雛形外	書冊	1	
107		〔文例集〕						「毛利元就公の壁書」等を記す	書冊	1	
108		画像差図 草稿							書冊	1	
109		花紅葉并春日之詞 七言							書冊	1	
110		大野藩士贈正五位早川弥五左衛門翁小伝	昭和23	3	23	石橋重吉			書冊	1	
111		心正筆法論一							書冊	1	
112		〔書簡〕				榎 直躬	伊熊 確		紙	1	包紙のみ
113		〔俳句〕						俳句38句、彩墨の挿絵あり	紙	1	
114		〔断簡〕						美佐古鮓 全	紙	1	書冊の表紙カ
115		〔断簡〕							紙	3	